

日刊 勤労千葉

79.7.16

No. 173

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
電話二二五八・九(公営電話)二二七二〇七

結成さる! 検修分科会 勤労千葉

検修分科会結成委員会は、七月十四日動力車会館において全支部からの委員が結集し開催された。委員会は、この向の「本部」暴力集団による勤労千葉破壊策動を真向から受け止め、それを粉碎し勝利してきた経過にふまえ、勤労千葉が掲げる勤労大改革運動を中軸とする戦術的方針のもとに分科一体となって闘うことが満場一致で確認された。

検修分科会は闘いの先頭に

結成委員会は本橋副会長(津田支部)の「検修分科会は勤労運動の変質を許さず勤労千葉の最先頭で闘おう」との力強い南会のことばで始められ、議長に庄司氏(勝浦支部)を選出し議事は進められた。

江沢分科会長(佐倉支部)は、「佐倉支部結成にむけ一層の努力を傾注する」との決意をこめたあいさつ、勤労千葉・中野書記長からの勤労大改革運動の全国情勢及び七月二日国鉄当局が提示した「再建基本構想」なる七万四千人合理化の反人民性の暴露と勤労千葉の闘う方針を含めた挨拶の後、本橋副会長からの経過報告、森山事務長(幕張支部)からの方針提起・規約(案)提起がおこなわれ討論に入った。討論は、テマ宣伝と権力当局に泣訴して勤労千葉破壊を策すという労仲組合同としての最後の一线を踏みはずした「本部」暴力集団を勤労から追放し、真に労仲者のための労仲組を作ることを確認し合った。そして作業検査を除き将来的にはすべて「検修部門の民託化」を策す検修合理化攻撃を現場からの闘いではねかえす体制を早急に確立することをあわ

せて確認し最終的に執行部原案を満場一致で確認した。

勤労千葉の勝利は不動

『日刊ヤ17号』で既報の通り、才105回臨中委で遂に、鹿見島・門司・米子・福知山・名古屋・長野・水戸・宇都宮・仙台・秋田の10地本と事務分科選出中央委員の公然たる決起に代表される勤労内良識派の決起「除名反対の特別決議案」提起等に象徴される事態は、テマと暴力をもつてしても勤労改革の火は消すことはできず、むしろ勤労内の「意識分裂」組織的亀裂は決定的に深まり、「本部」暴力集団の孤立化はいまや不可避である。

かかる勤労内全国情勢の中にあつて、検修分科会結成は勤労千葉の組織的前進・正義性・団結力を事実をもって示すものである。勝利の確信を深め、更に前進しよう。

開設2周年を迎えた 勤労千葉法律相談所

組合員の日常生活上生ずる様々の紛争案件(事故・財産・家族等々)の処理のために「組合員のための法律相談所」を開設して以来、本日で二年目を迎えました。更に積極的な利用のために手続等お知らせします。

御案内

- ① 法律相談所の所在地
千葉市本千葉町二番十三号 福井ビル三階
菅野・坂入共同法律事務所 ☎043(2)47101
- ② 法律相談所開設日時
毎月一回とし、その月の最後の土曜日(13時~17時)
申し込みは、①支部を通じて「申込用紙」に記入し提出して下さい。☎電話による相談は間違いを生じるのでおこなわないで下さい。☎無料です。
- ③

| 新役員 | |
|------|------------|
| 会長 | 菅井俊造 (幕張) |
| 副会長 | 本橋秀一 (津田五) |
| 事務長 | 中村勝弥 (幕張) |
| 会計監査 | 岩田喬 (成田) |
| | 鈴木博之 (木更津) |

韓国民主化闘争に連帯を



韓国民主化闘争に連帯する映画「オモ二」の上映日程は次の通りです。多くの組合員皆さんの参加を要請します。

- 7月18日(水)18時 千葉市教育会館
- 20日(金)17時半 八日市場公民館
- 21日(土)14時16分 銚子市公民館
- 27日(金)18時半 館山市市民センター